

令和4年8月定例会 提案説明要旨

(はじめに)

関西広域連合議会令和4年8月定例会の開会に当たり、議員の皆様にご敬意と感謝を申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大の勢いは収まることなく、未だに終わりが見えない状況が続いています。その一方で、ウクライナでの戦争に起因するエネルギー価格の上昇など暮らしや経済を取り巻く環境は厳しさを増しており、感染対策と社会経済活動の両立が図られるよう機動的に対応していかなければなりません。議員の皆様におかれましても、引き続き御指導・御協力を賜りますようお願いいたします。

それでは、提案理由の説明に先立ち、6月臨時会以降の主な取組について御報告します。

(新型コロナウイルス感染症への対応)

第1は、新型コロナウイルス感染症への対応です。

新型コロナウイルスの新たな変異株「オミクロン株BA.5（ビーエーファイブ）系統」による巨大な感染の波が日本全体を覆い、関西圏域における新規感染者数も、6月下旬以降再び増加に転じ、各府県市における1日あたりの新規感染者数も過去最多を更新する等、急速なペースで増加しています。

重症化率は過去の感染拡大時より低いと言われてはいますが、感染者数が多いことから、病床使用率の増加や、医療従事者が感染者・濃厚接触者となる事案の増加等、医療への負荷が増大しています。また、救急患者の搬送先がすぐに見つからない「救急搬送困難事案」も相次いでおります。

人々の生命と健康、暮らしを守るためには、感染の波を1日も早く抑え込んでいかなければなりません。このため、今一度一人ひとりが基本的な感染対策を徹底するとともに、ワクチン接種率の低い若年層への3回目接種、高齢者や基礎疾患のある方等への4回目接種を早期に促進していくことが重要であると認識しています。

関西広域連合においては、今月5日、第34回新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催し、「お盆休みを迎えて関西府県市民・事業者への7つのお願い」を発出したところですが、引き続き、構成府県市における効果的な取組や知見の共有、広域的な医療連携を進めるとともに、府県市民・事業者への共同メッセージの発出、国への要望・提案等を行ってまいります。

（「ワールドマスターズゲームズ関西」の開催支援等）

第2は、「ワールドマスターズゲームズ関西」の開催支援等です。

組織委員会において、昨年10月に会期の再延期方針を決定して以来、2026年5月開催とする方向で国際マスターズゲームズ協会（IMGA）との協議が進められていましたが、開催権限を有するIMGA側の主張を受け入れる形で、2027年5月に開催することで合意に至りました。

開催期間等の具体的な開催方針については、今後、IMGA理事会の承認を受けて決定されますが、関西広域連合としましても、「関西マスターズゲームズ2022」の開催等、大会の機運醸成の取組を継続しながら、具体的な大会開催方針の決定に合わせ、組織委員会との連携のもと、本格的な広報PRの再開時期について検討してまいります。

（2025年大阪・関西万博）

第3は、2025年大阪・関西万博の取組です。

万博の開幕まで1000日を切りました。7月18日に開催され、私も参加した、ユニバーサル・スタジオ・ジャパンでの開幕1000日前イベントでは、開幕1000日前のカウントダウンが開始されるとともに、公式キャラクターの愛称「ミャクミャク」や、万博アンバサダーを務める「コブクロ」が書き下ろしたオフィシャルテーマソング「この地球（ほし）の続きを」が発表されるなど、開催に向けて盛り上がってきています。

関西の魅力を世界に発信し、関西各地へのゲートウェイとなる関西パビリオンの出展に向けての準備も着々と進めています。先般、設計・施工業務プロポーザルにおいて最優秀提案事業者を選定したところであり、当該事業者との契約承認に関する議案を本議会に提出しております。あわせて関西全体で一層の機運醸成を図るため、構成府県市が実施する万博関連イベントとの連携等、万博の効果を関西全体に波及できるよう取組を進めます。

（広域インフラの整備促進）

第4は、広域インフラの整備促進です。

北陸新幹線は、関西に大きな経済効果をもたらすとともに、大規模災害時における広域的なリダンダンシー確保を果たし、国土の強靱化を推進する必要不可欠なインフラであります。

当初の目標である「敦賀・大阪間」の令和5年度当初着工に向けては、今夏の国の来年度予算概算要求及び年末の予算編成が極めて重要となります。このため、今月8日、北陸新幹線建設促進同盟会とともに、政府与

党及び関係省庁に対して、概算要求への計上について強く要請したところ
です。また、10月24日には、東京において、敦賀・大阪間の整備促進に向
けた建設促進大会及び中央要請を実施し、関係自治体や経済団体等と一致
団結して、しっかりと国に働きかけていきます。

さらに、今年度は、11月25日に、北陸新幹線に関するシンポジウムを大
阪市内で開催し、関西圏における機運の醸成を図ります。

今後とも、1日も早い全線開業を目指して、整備を促進する取組を展開
してまいります。

(提出議案の説明)

これより、提出した議案について説明します。

第11号議案「令和3年度関西広域連合一般会計歳入歳出決算認定の件」
です。この決算について、先に監査委員の審査に付したところ、決算審査
意見書の提出がありましたので、これを付けて、関西広域連合議会に決算
の認定を求めるものです。

第12号議案は、「令和4年度関西広域連合一般会計補正予算(第2号)の
件」です。このたびの補正予算は、令和3年度決算の剰余金の処理に伴う
もの、ドクターヘリ事業に係る令和3年度国庫補助金の一部返還に伴うも
の、広域観光・文化分野における事業内容拡充によるものです。

第13号議案は、「関西広域連合会計年度任用職員の育児休業等に関する
条例の一部を改正する条例制定の件」です。国家公務員において、妊娠・
出産・育児等と仕事の両立支援のための措置が講じられたこと、また、地
方公務員の育児休業等に関する法律の一部が改正されたことを踏まえ、所
要の改正を行います。

第14号議案は、「工事請負契約締結の件」です。関西パビリオン整備事業
設計・施工業務に係る工事請負契約について、議決を求めるものです。

(おわりに)

以上で提出議案の説明といたします。議員の皆様におかれましては、よ
ろしくご審議をお願いします。